



2019年10月31日

各 位

会社名	日本通運株式会社
代表者名	代表取締役社長 齋藤 充
(コード番号	9062 東証第1部)
問合せ先責任者	広報部長 長谷川 浩
(TEL	03-6251-1111)

売上高の過大計上について

当社は、社内で行っている一連の債権管理手続きにおいて、782百万円の売上高の過大計上を認識いたしました。

本件につきましては、2019年度第2四半期連結決算において是正処理しております。

このような事態が発生いたしましたことは誠に遺憾であり、株主、投資家の皆様をはじめ関係者の皆様には多大なご迷惑とご心配をお掛けしますことを深くお詫び申し上げます。

今後、同様の事態が二度と発生しないよう、内部統制の一層の強化を図ってまいります。

記

1. 認識された事実と発生原因

当社社員が、実際の請求金額を上回る額で売上を計上しており、売上の過大計上に伴って滞留債権が発生していました。

同社員が正当な請求額に対する入金額をもって発生の古い債権から順に回収することを繰り返す事実の発覚を回避していたこと、この債権の回収サイトが一般の債権に比べて長く、また、滞留債権が回収可能であると同社員から報告を受けていたことから、この不正を長期間発見することができませんでした。

しかしながら、滞留債権が拡大するにつれ債権の回収について疑義を持つに至り、社内の債権管理手続きで売上高の過大計上が発見されました。

2. 業績に与える影響

本件の発覚により、過大計上した売上高782百万円については、2019年度第2四半期決算において、是正処理しました。

以 上